

# 第29回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事録要約

V・ファーレン長崎支援会運営部会長：平鍋公二

下記の通りご報告申し上げます。

**1：日時** 2013年1月16日（水） 19:00～21:00

**2：会場** 長崎市市民会館第5会議室

**3：参加者** クラブ：溝口透馬・福田由美子・後藤道昭 支援会：大山昇・藤原裕久 一般：10名（計15名）

## **4：議題**

- (1) 支援会について
- (2) V・ファーレン長崎からの報告の件
- (3) V・ファーレン長崎支援会からの報告の件
- (4) サクセスパートナー制度についての件
- (5) 運営ボランティアについての件
- (6) スタジアムでの応援についての件
- (7) クラブ年間スケジュールについての件
- (8) 練習見学におけるルール設定についての件
- (9) 肖像権などに関する注意喚起についての件

## **5：概要**

### **(1) V・ファーレン長崎からの報告の件**

- ・クラブの支援会への認識と対応の確認を求め、次回、回答を受けての支援会の今後を決定する事とした。
- ・現会長の退任に伴う新会長の人選について次回支援会で決定する事とした。
- ・2013年の支援会長崎市支部会は、これまでの水曜開催から木曜開催へ変更する事とした。
- ・支援会予算の用途について次回の支援会で協議・決定する事とした。

### **(2) V・ファーレン長崎支援会からの報告の件**

- ・1月13日に新体制発表を行い、翌14日からチームが始動した事が報告された。
- ・新スタッフの紹介がなされた。

### **(3) V・ファーレン長崎支援会からの報告の件**

- ・2012 サポーターズカンファレンスの議事録と未公開質問の回答集が完成した事が報告された。

### **(4) サクセスパートナー制度についての件**

- ・クラブより現在、サクセスパートナー制度について制度改善を進めており近日中に各商店街と協議を行う方針である事が報告された。

**(5) 運営ボランティア制度についての件**

- ・クラブより現在、運営ボランティア制度の改革を進めている事が報告された。

**(6) スタジアムでの応援についての件**

- ・スタジアムでの応援についてルールについて現在、慎重にルールを検討している事がクラブより報告された。

**(7) クラブの年間スケジュールについての件**

- ・出席したクラブスタッフが担当外である為に回答はなされなかったが、クラブの菊次専務より1月末か2月頭にサポーターズカンファレンスを開催予定との連絡があった事が報告された。事が連絡された。

**(8) 練習見学におけるルールについての件**

- ・今後、クラブが練習見学における見学ルールを整備する方針である事が示された。

**(9) 肖像権などに関する注意喚起についての件**

- ・Jリーグ入りした事で肖像や商標使用が厳格化される事を受けて注意喚起を行うようにクラブに提案した。

**6.次回日程：**

- ・第7回支援会諫早部会 2月5日（火）19：30～諫早市社会福祉会館
- ・第30回支援会長崎市支部会 2月21日（木）19:00～長崎市市民会館

（以上）

## 第29回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事経過及び所見

V・ファーレン長崎支援会運営部会長：平鍋公二

### 1：議事経過及び所見

#### (1) 支援会について：

**議事経過：** クラブスタッフ欠席等の為に進行順序を変更する旨が大山支部長より述べられ、支援会の今後について協議する事となった。一般参加者より、「クラブは支援会を必要だと思っていないのではないか?」、「提案をしても半分以上は無視で徒労感が募る」と疑問が述べられた。

藤原運営委員長より今後の支援会の体制・方針について以下の4パターンが示された。

- A：現状通り。ただし、支援会などへの対応に対して関係先の署名入りで厳重な抗議書を提出。
- B：支援会がクラブとの関係性を断って勝手連的な任意団体としてクラブと無関係に活動する。
- C：支援会の各支部会が勝手連的に活動を行い、支援会の運営委員が提案や要望を取りまとめてクラブ事務局で直接協議を行い、各支部会へ連絡・報告を行う。
- D：支援会を解散し、必要であればクラブが自ら作り直す。

一般参加者より、「支援会がクラブに必要とされているのかが判らない」との意見が述べられ、藤原委員長より、現在、複数の団体から支援会に協力依頼や要請が相次いでいる現状があり、これらの団体や企業の半数以上が、過去にクラブとイベント等を行ったが、その際の対応への不満から「V・ファーレンとイベントをやりたいが、クラブの対応が・・・」との印象を抱き、支援会を通してV・ファーレンのイベントを行いたいと申し入れがあつているとの説明がなされた。

この時点で溝口透馬、福田由美子の両氏が到着。溝口氏より遅刻の謝罪が行われ、支援会より協議内容の説明がなされ、次回支援会(2/21)までに「クラブが支援会をどう定義し、どうしたいのか?」の回答を次回支援会で行うよう申し入れ、了承される事となった。

続けて、藤原運営委員長より平鍋会長より会長退任の申し出があつた事を受けて、大山長崎市支部長を新会長に推す発言がなされ、次回の支援会で確認を行う事とした。

今後の支援会の長崎市支部会日程について2013年はV・ファーレン公式戦が水曜開催もある事から開催曜日を木曜日としたい旨の提案があり、競技の結果木曜開催とする事とした。

最後に、支援会の予算(5万円程度)の用途について協議を行い、「公式戦告知チラシ作成予算としてクラブに寄付」「後援会団体会員入会」「支援持株会入会」の3つの案が示された。V・ファーレンの溝口氏よりは後援会を推す声があつた。また、チラシ作成にあたってV・ファーレンの福田氏より、商標に関する説明が行われた。用途については次回の支援会で再協議する事とした。

## **(2) V・ファーレン長崎からの報告の件：**

**議事経過：** V・ファーレン長崎の溝口氏より1月13日に新体制発表、翌14日よりチーム始動が行われ、今後は練習試合などで強化をはかっていく事が報告された。続いてV・ファーレン長崎の福田氏より自己紹介がなされ、クラブスタッフとしての抱負などが述べられた。

## **(3) V・ファーレン長崎支援会からの報告の件：**

**議事経過：** 藤原運営委員長より2012年12月19日の第28回V・ファーレン長崎支援会を「2012 V・ファーレン長崎サポーターズカンファレンス」として開催した事が報告された。その後、12月23日に「議事録」「未公開質問集」の作成が終了し、12月29日にクラブが内容確認、及び未公開質問集への回答を行い、本日午後にV・ファーレン長崎選手会の内容確認と了承が終了した事が報告された。続けて、未公開質問についての回答が説明された。

## **(4) サクセスパートナー制度についての件：**

**議事経過：** V・ファーレン長崎の後藤氏より、同制度の改善を進めている最中である事が報告され、近日中に各商店街と打ち合わせを行う準備に入っている事が述べられた。これまで同制度は内容が不安定ではあったが、他のJリーグクラブが行っている地域振興・密着制度を参考に据えながら内容を吟味し、更に地域の現状に則した制度にしていくとの抱負が述べられた。新大工商店街関係者からも了解がなされた。

## **(5) 運営ボランティア制度についての件：**

**議事経過：** 藤原運営委員長より長崎県の広報誌に国体ボランティアの募集記事が掲載され、第27回の支援会で提案された通り、ボランティアの業務内容が明確に記載されている事が示され、今後のV・ファーレンはどう行って行くのかとの質問が行われた。

これに対して、一旦中座したV・ファーレン長崎の福田氏に代わって後藤氏より、現状ではボランティアの人数が足りず至急募集をかけたい所ではあるが、制度設計が充分になされないままの募集はボランティア制度の破綻につながり兼ねない為に、現在、懸命に制度設計を行っている最中であるとの回答がなされた。また時間の関係上、充分な研修期間を取る事が難しく、不十分な状態で運営ボランティアを公式戦に採用しては支障が出るとの判断から、3月の開幕戦では予算はかかるものの、一部外部委託も視野に検討しているとの方針が述べられた。

## **(6) スタジアムでの応援についての件：**

**議事経過：** サポーター団体 ウルトラナガサキより昨年末のサポーターズカンファレンスで協議されたクラブDJとサポーター団体の協議が本で行われたとの報告がなされた。藤原運営委員長より、以前よりクラブスタッフが再三、口にしているスタジアムでの応援についての話し合いについて質問がなされ、現状の決め事がない状態では混乱が起こる事が指摘された。

これに対してV・ファーレン長崎の福田氏より、サポーターの応援についてはJリーグの禁止事項がベースにあった上で各クラブ独自の禁止事項が存在する事が述べられ、各クラブ独自の禁止事項は各地域に依って特色があり、V・ファーレン長崎の状況に応じた制度を策定しなければならず、現在検討中である事が報告された。最後に制度が確定次第に必ず、制度発表を行う事が約束された。

#### **(7) クラブの年間スケジュールについての件：**

**議事経過：** 藤原運営委員長より現在のV・ファーレンの年間スケジュールについてクラブへ質問がなされたが、V・ファーレンの溝口氏より、担当部署でない為に不明であるとの回答がなされた。一般参加者より毎年、シーズン中にファン感謝イベントを行う予定と発言しながら未実施である事の抗議がなされた。最後に藤原運営委員長より、V・ファーレンの菊次専務と連絡を行った際に今月末か来月の頭にクラブ公式のサポーターズカンファレンスを行う予定であると連絡があった事が述べられた。

#### **(8) 練習場における見学ルールの設定についての件：**

**議事経過：** 藤原運営委員長より、練習場見学のルールが設けられていない現状への疑問が呈され、昨年末にV・ファーレン長崎選手会と協議した際もルール設定の必要性を訴える声があった事を受けて必要性が述べられた。これに対してV・ファーレン長崎の福田氏より前向きに検討中である事が回答され、練習場でファンが不快な思いをする事がないよう、チームが強化に専心出来るようルールを設けて行きたいとの抱負が述べられた。

一般参加者よりサポーターズカンファレンスでの未公開質問「練習日程の発表を早くして欲しい」という要望に対してクラブが「チームの意向もあったが、他チームに情報を与えたくない」との回答した事に対して、ファンが練習を見に行かない方がチームの為なのかとの質問がなされた。これに対してV・ファーレンの福田氏より日程発表の次期は監督によっても様々な方針がある事、相手チームのスカウティングの実情例などが説明され、強化への配慮が必要である事が述べられた。一方で、今後はファンが気持ちよく練習見学をしてもらえる練習場での見学ルールを設定し、練習見学をファンにドンドン行って貰いたいとの回答がなされた

#### **(9) 肖像権などについての件：**

**議事経過：** 藤原運営委員長より、今後のV・ファーレンの商標や肖像はJリーグ関連団体の管理下に置かれ、これまでのようにファンが自由に公開する事が出来なくなるという事が述べられ、V・ファーレンでも早めにファンに注意喚起を行う事が提案された。これに対してV・ファーレンの福田氏より対応していきたいとの回答が述べられた。

藤原運営委員長より今後の支援会スケジュールが説明され閉会した。

- ・ 第7回支援会諫早部会 2月5日(火) 19:30~諫早市社会福祉会館
- ・ 第30回支援会長崎市支部会 2月21日(木) 19:00~長崎市市民会館

(以上)

V・ファーレン長崎支援会運営部  
vvnnsienkai@yahoo.co.jp